

国際ランド&ディベロップメントが宮崎県串間市において設計・施工した 南部環境1号発電所(約2.5MW)が竣工

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸 直幹、以下「国際L&D」)が設計・施工を担当しました宮崎県串間市の南部環境1号発電所が竣工し、7月20日に竣工式を執り行いました。

本施設は、株式会社南部環境エナジー(本社:宮崎県串間市、代表取締役:榎田 昭彦)様が、保有する約35,000㎡の土地を造成して出力約2MW(モジュール容量2.5MW)、一般家庭の約600世帯分相当*の太陽光発電所を設置したものです。山林開発における林地開発協議は国際L&Dのグループ会社である国際航業株式会社が担当し、国際L&Dは九州経済産業局及び九州電力への各種許認可業務を含めたEPC(設計・調達・工事)を担当し、事業推進をサポートしてまいりました。今後は国際L&Dが発電所のO&M(運営管理業務)を行ってまいります。

国際L&Dは、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

※住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量:3.0~3.5kW(当社調べ)

■竣工式の様子



テープカット



空撮パネル贈呈



■南部環境 1号発電所の概要

所在地	宮崎県串間市本城字宮ノ後
事業主	株式会社南部環境エナジー
設計・施工	国際ランド&ディベロップメント株式会社
敷地面積	約 35,000 m ²
想定出力	約 2.49MW
パネル種類	CIS
パネル枚数	15,600 枚
パネルメーカー	ソーラーフロンティア社製
稼働時期	平成 26 年6月

【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として1947年の創業以来、67年間にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取り組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、設計・調達・工事（EPC）・運営管理（O&M）の業務をワンストップで提供しています。

【名称】 国際ランド&ディベロップメント株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資本金】 1億円

【業務内容】 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事
アセットマネジメント・プロパティマネジメント
太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

【事業に関するお問い合わせ先】

国際ランド&ディベロップメント株式会社 企画部 TEL 03-3262-6091 URL : <http://www.kld.co.jp/>